



東久留米市立久留米中学校

令和6年10月17日

# 久留米中だより

〒203-0052  
東久留米市幸町5-9-11  
TEL 042 (471) 0030  
ファクシミリ 042 (472) 7994

教育目標 「知性を高める 心を豊かにする 体を鍛える」



## 「地域とともにある学校づくりに向けて」

校長 木下 信久

近年、急激な社会の変化(少子高齢化の進行、グローバル化や情報化の進展、地域社会のつながりや支え合いの希薄化による地域の教育力の低下など)に伴い、学校と地域を取り巻く課題はますます複雑化、多様化しています。

「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という学習指導要領の目標を学校と地域・保護者が共有し、子供たちが未来の担い手となるために必要な資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、相互の連携・協働のもとに学校づくりと地域づくりを進める視点、一体となって子供たちの成長を支えていく視点を欠かすことができません。

そこで、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の実現に向け、地域の方々や保護者の皆さまとの連携を深めながら、学校だけでは得ることができない知識や経験、能力など、子供たちにこれからの時代を生き抜く力を育成して参りたいと考えました。

今年度、学力向上に向けた新たな取組として、夏季休業中の「小学校算数補習学習支援ボランティア」や「東田式パズル教室」などを実施しましたが、地域や保護者の皆さまにご協力いただくことにより、教員の負担を増加させることなく子供たちの学習内容や体験活動を豊かにすることが可能になります。

これまで、漢字検定や英語検定、数学検定も教員の勤務時間外に実施してきましたが、地域や保護者の皆さまのご協力を得ることにより、本校での実施を継続しつつ、教員が子供たち向き合う時間を増やすことにつながります。さらには、地域や保護者の皆さまから新たな意見をいただくことにより、学校という箱物を生かし、子供たちのためにこれまでにない新たな切り口での提案を実現に結び付けることができる可能性もあります。

中長期的には、学校応援団などの組織を立ち上げることを視野に入れておりますが、まずは、ご協力いただける地域や保護者の皆さまと協議し、各種検定や子供たちの学習活動支援など、できるところから実行していければ、と思います。10月19日(土)の学校一斉公開日の3校時終了後に、本校体育館にて保護者の皆さまとの懇談の機会を設定いたしますので、お時間がございましたらご参加いただき、ご意見等を賜ればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



写真は、夏季休業中に実施した小学校算数補習学習支援ボランティアの一場面です。